（別記）

令和８年度恵庭市地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

１　地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

恵庭市は大消費地の札幌市と港湾都市苫小牧市の中間にあり、北の空の玄関である新千歳空港を有する千歳市にも隣接する道央産業都市圏の中心部に位置し、流通上の好条件の中で稲作と畑作、酪農を基幹として地域経済の発展に大きく貢献しており、近年は野菜の生産も重要な部分を占めるようになっている。

今後も、地域の農業のさらなる発展に繋げるため、これら多種多様な営農形態に柔軟に対応していく必要がある。

一方、土地利用の現況は大半が国有林と演習地で占められており、恵庭市の耕地面積4,290ha の中で農村地域の秩序ある土地利用の確保に努め、更なる農地の有効利用に努めている。

地域の課題としては、担い手の減少・高齢化による将来の農地の遊休化が懸念されるため、優良農用地の維持保全と農用地の有効利用や農業後継者の育成・確保が課題となっている。

今後は、農地中間管理機構の事業を活用も検討し、担い手への農地の利用集積率の維持及び向上を図っていく。

２　高収益作物の導入や転作作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

本市において収益性の高い水田農業経営への転換を図るため、産地交付金を活用しながら、主食用米と比較して面積当たりの所得が高い野菜等の高収益作物や水田作に占める同作物の作付率は約 16.3%となっている。

今後、水田をフル活用しながら、多様なニーズに対応した競争力のある農産物の計画的かつ安定的な生産・供給が可能な産地づくりを一層進め、収益性の高い水田農業経営への転換を図るため、本市においては、関係機関が連携して推進体制を構築し、高収益作物を推進するとともに、時間当たりの所得が高い子実用とうもろこしの作付について、推進体制の導入を検討する。

高収益作物の導入にあたっては、需要が増加している野菜の安定生産や、消費者のニーズに対応した多様な品目の作付、高品質で安定した生産による産地ブランド力の向上、地域に適応した品種の選定・普及及び栽培技術の改善等の省力・低コスト生産技術の導入などの取組を通じて、特色ある産地づくりや、収益力の向上による経営の安定化を進める。

３　畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

水田の有効利用に関し、水稲を組み入れない作付け体系が定着している圃場については、ブロックローテーション体系の構築など今後水稲作付の見込みを含めた作付体系の確認を行うとともに現地の点検を行う。また、水田の有効活用や飼料自給率向上のため、WCS 用稲の作付推進体制の導入を検討する。

令和 8 年度に畑地化に取り組む農業者に対しては、畑地化促進事業（畑地化支援・定着促進支援・産地づくり体制構築等支援）の活用に向けた取り組みを進める。

また計画的な農地の集積・集約化を促進する中で、必要に応じて広く地域関係者とも調整しながら、実情に合致した作付体系の取組を進めることができるよう、生産者の意向確認を基に、地域の対応方針の検討を行う。

４　作物ごとの取組方針等

（１）主食用米

需要を先取りした売れる米作りに向けて、高収量品種や地域に適した品種の作付誘導や導入により所得確保を図る。

（２）備蓄米

本市においては備蓄米の取組は今後の検討課題とし、優先枠の設定により他産地と競合することなく安定的な取り組みが可能であるというメリットを踏まえつつ、主食用米及び新規需要米の需給動向等も考慮しながら取組を推進する。

（３）非主食用米

非主食用米の有効な活用により安心・安全で低コストな北海道米への多様なニーズに対応した安定生産・安定供給を図るとともに、水田機能（水張面積）の維持と生産力の確保を図る。

このため、基本技術の励行による収量の安定化、生産工程管理の実践、複数年契約基づく生産なども推進するとともに、生産者の高齢化や労働力不足等への対応として、直播栽培をはじめとする省力的な生産技術の導入、作業委託による労働の外部化、肥培管理におけるコスト削減に資する技術の導入などを進める。

ア　飼料用米・加工用米・WCS 用稲・酒造好適米

水田機能（水張面積）を維持しつつ、主食用米からの更なる転換を進める場合においては、非主食用米の取組の中心的品目と位置付ける。

イ　米粉用米・新市場開拓用米

本市においては米粉用米・新市場開拓用米の取組は今後の検討課題とし、具体的な取組は定めない。

（４）麦、大豆、飼料作物

麦においては、実需者より求められる高タンパク含量の生産に取り組み、適正な輪作体系及び排水対策・適期播種により高収量及び品質の向上を図る。

大豆においては、実需者との契約栽培が多くを占めており、品種・品質・数量の確保に努め、更なる契約栽培の拡大を図りつつ、作付面積の維持・拡大により所得向上を図る。

飼料作物においては、良質な飼料作物の確保のために暗渠等の基盤整備に取り組み計画的な草地更新を図る。

（５）高収益作物

雇用労働力を積極的に利用しながら取り組むこととし、特に南瓜については、期間的な土地利用型作物と位置づけをし、適期・安定出荷の確立を図り、ブロッコリーにおいては、地域における生産から流通・販売に至る取り組みの統一化を進め、更なる産地ブランドの確立により契約栽培の拡大を図りつつ、作付面積の拡大を図る。

（６）馬鈴薯

適正な輪作体系及び適期栽培管理等により、高収量及び品質向上を図り、契約栽

培の拡大を図りつつ、作付面積拡大により所得向上を図る。

（７）不作付地の解消
担い手への斡旋等で解消を図る。

（８）てん菜
適正施肥及び単肥活用など、効果的な施肥技術の普及による生産技術の向上を図り、安定した収量及び産糖量の確保を図る。

（９）小豆
輪作体系の確立に向けた計画的な作付面積確保と適切な乾燥調整による品質向上を図る。

（１０）花卉・花木
栽培面積の維持を図る。

（１１）耕畜連携
水田の有効活用を図るため、水田放牧及び耕種農家と畜産農家が連携した取組を進める。

（１２）地力増進作物
土づくりの推進、輪作体系の維持のための作付を図る。
（対象品目は個票 別紙 作物区分表に準ずる）

５　作物ごとの作付予定面積等　～　８　産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※　農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

別紙

５ 作物ごとの作付予定面積等

（単位:ha）

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和８年度の作付目標面積等	
		うち二毛作		うち二毛作		うち二毛作
主食用米	492		488.36		476	
備蓄米					4	
飼料用米						
米粉用米						
新市場開拓用米						
WCS用稲	51		66.54		15	
加工用米	4		22.77		2	
麦	434		400.02		530	
大豆	269		245.62		359	
飼料作物	63		95.81		115	
・子実用とうもろこし	18		17.67		15	
そば	0		0		0	
なたね	0		0		0	
地力増進作物	72		71.29		80	
高収益作物	221.24		221.78		393.5	
・野菜	220		177.88		390	
・花き・花木	0.25		0.25		2.5	
・果樹	0.99		0.99		1	
・その他の高収益作物						
その他	142		86.43		172	
・小豆	33		0		3	
・てん菜	99		77.03		168	
・その他	10		9.4		1	
畑地化	243		129.79		741	

６ 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	小麦、大豆（黒大豆含む）、飼料作物（飼料用米を除く）、てん菜、馬鈴しょ（食用・加工用・種子用） ※全て基幹作物 ※全て種子含む	品質・収量向上対策加算	土壌分析CEC	(R7年度) 18.31	(R8年度) 18.80
			てん菜反収	(R7年度) 6,780kg/10a	(R8年度) 7,534kg/10a
			大豆反収	(R7年度) 334kg/10a	(R8年度) 320kg/10a
			作付面積	(R7年度) 1031.80ha	(R8年度) 1,120.00ha
2	小豆、豆類（別紙） ※全て基幹作物 ※全て種子含む	品質・収量向上対策加算	土壌分析CEC	(R7年度) 28.0	(R8年度) 20.80
			小豆反収	(R7年度) 413kg/10a	(R8年度) 225kg/10a
			作付面積	(R7年度) 3.22ha	(R8年度) 3.00ha
3	花き・花木（別紙）、地域特例作物（キャベツ・ブロッコリー・白菜・南瓜・長ネギ・アスパラ） ※全て基幹作物 ※全て種子含む	品質・収量向上対策加算	土壌分析CEC	(R7年度) 21.30	(R8年度) 19.70
			ブロッコリー反収	(R7年度) 1473kg/10a	(R8年度) 1,195kg/10a
			作付面積	(R7年度) 87.21ha	(R8年度) 130.00ha
4	てん菜 ※基幹作物 ※種子含む	地域振興作物助成	対象作物面積	(R7年度) 99.01ha	(R8年度) 167.00ha
			てん菜反収	(R7年度) 6,780kg/10a	(R8年度) 7,534kg/10a
5	小豆 ※全て基幹作物 ※種子含む	地域振興作物助成	対象作物面積	(R7年度) 3.22ha	(R8年度) 3.00ha
			小豆反収	(R7年度) 413kg/10a	(R8年度) 225kg/10a
6	馬鈴しょ（別紙）、野菜（別紙）、果樹（別紙）、花き・花木（別紙）、豆類（別紙）、その他作物（別紙） ※全て基幹作物 ※全て種子含む	地域振興作物助成	対象作物面積	(R7年度) 221.16ha	(R8年度) 320.00ha
			ブロッコリー反収	(R7年度) 1473kg/10a	(R8年度) 1,195kg/10a
7	地力増進作物	土づくり助成	土づくり取組面積	(R7年度) 70.04ha	(R8年度) 80.00ha
8	馬鈴しょ（別紙）、野菜（別紙） ※全て基幹作物 ※全て種子含む	土づくり助成 （前作緑肥加算）	前作緑肥取組面積	(R7年度) 24.38ha	(R8年度) 78.00ha
			ブロッコリー反収	(R7年度) 1473kg/10a	(R8年度) 1,195kg/10a
9	花き・花木（別紙）、地域特例作物（キャベツ・ブロッコリー・白菜・南瓜・長ネギ・アスパラ）、野菜（別紙）、その他作物（別紙） ※全て基幹作物 ※全て種子含む	塩類集積対策	作付面積	(R7年度) 2.46ha	(R8年度) 2.50ha
			作付面積に対する取組実施率	(R7年度) 100%	(R8年度) 99.50%
			ピーマン反収	(R7年度) 5355kg/10a	(R8年度) 9,560kg/10a
10	牧草・デントコーン・子実用とうもろこし・WCS用稲・他地域で別途定める飼料作物	耕畜連携助成（水田放牧・資源循環）	耕畜連携取組面積	(R7年度) 51.18ha	(R8年度) 11.00ha
			飼料作物作付面積	(R7年度) 132.30ha	(R8年度) 130.00ha
11	てん菜 ※基幹作物	直播栽培	直播栽培実施率	(R7年度) 95.35%	(R8年度) 98.00%
			てん菜作付面積	(R7年度) 99.01ha	(R8年度) 167.00ha
12	飼料用米,加工用米,WCS用稲 新市場開拓用米,米粉用米	新規需要米等の作付	作付面積	(R7年度) 55.58ha	(R8年度) 3.91ha
			転換面積	(R7年度) 55.58ha	(R8年度) 3.91ha

※　必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。
※　目標期間は３年以内としてください。

7　産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:恵庭市

協議会名：恵庭市地域農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 （円/10a）	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	品質・収量向上対策加算	1	6,400	小麦、大豆（黒大豆含む）、飼料作物（飼料用米を除く）、てん菜、馬鈴しょ（食用・加工用・種子用）	土壌分析結果に基づく適正施肥等土壌改良を目的とした取組
2	品質・収量向上対策加算	1	9,300	小豆、豆類	土壌分析結果に基づく適正施肥等土壌改良を目的とした取組
3	品質・収量向上対策加算	1	5,500	花き・花木、地域特例作物（キャベツ、ブロッコリー、白菜・南瓜・長ネギ・アスパラ）	土壌分析結果に基づく適正施肥等土壌改良を目的とした取組
4	地域振興作物助成	1	11,500	てん菜	湿害対策の実施や土壌改良資材の散布等
5	地域振興作物助成	1	5,500	小豆	湿害対策の実施や土壌改良資材の散布等
6	地域振興作物助成	1	5,400	馬鈴しょ、野菜、果樹、花き・花木 豆類、その他作物	湿害対策の実施や土壌改良資材の散布等
7	土づくり助成	1	14,000	地力増進作物	対象作物作付後に休閑させた後すき込み
8	土づくり助成(前作緑肥加算)	1	8,800	馬鈴しょ、野菜	地力増進作物作付後すき込んだ後対象作物を作付
9	塩類集積対策	1	3,600	花き・花木、地域特例作物（キャベツ、ブロッコリー、白菜・南瓜・長ネギ・アスパラ） 野菜、その他作物	土壌分析結果に基づく適正施肥
10	耕畜連携助成(水田放牧・資源循環)	3	7,800	牧草・デントコーン・子実用とうもろこし・WCS用稲・他地域で別途定める飼料作物	利用供給協定に基いた水田放牧・資源循環の取組
11	直播栽培	1	700	てん菜	出荷・販売目的で対象作物を直播栽培にて生産する
12	新規需要米等の作付	1	20,000	新規開拓用米、飼料用米、米粉用米、加工用米、WCS用稲	新規需要米等へ転換作付し種子消毒等の実施

※1　二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇（二毛作）」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携）」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇（耕畜連携・二毛作）」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3　産地交付金の活用方法の明細（個票）の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4　産地交付金の活用方法の明細（個票）の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

別紙（地力増進作物以外は全て種子含む）

	区分		
1	豆類		菜豆
2	（大豆・黒大豆を除く）		えんどう
3	野菜	野菜	赤大根
			赤ビーツ
4			あさつき
5			アジウリ
6			明日葉
7			味美菜
8			アスパラガス（グリーン）
9			アスパラガス（ホワイト）
10			アスパラガス（紫）
11			いちご
12			いんげん
13			うど
14			うり
15			エゴマ
16			えだまめ
17			大麦（若葉収穫用に限る）
18			オクラ
19			カイラン
20			かいわれだいこん
21			かぶ
22			かぼちゃ
23			カリフラワー
24			かんしょ
25			カンロ
26			キクイモ
27			菊菜
28			きのこ
29			キャベツ
30			きゅうり
31			ぎょうじゃにんにく
32			クレソン
33			くわい
34			ケール
35			ゴーヤ
36			こごみ
37			小ねぎ
38			ごぼう
39			こまつな
40			こもちかんらん
41			こんにゃく
42			ささげ
43			さつまいも
44			さといも
45			サニーレタス
46			さやいんげん
47			さやえんどう
48			サラダ菜
49			サンチュ
50			しいたけ
51			ししとう
52			しそ
53			しめじ茸
54			しゅんぎく
55			じゅんさい
56			しょうが
57			食用キク
58			食用ハーブ
59			食用花
60			食用ゆり(ゆりね)
61			シロウリ
62			しろ菜
63			スイートコーン
64			すいか
65			すぐりな
66			ズッキーニ
67			スナップエンドウ
68			せり
69			セルリー
70			千本ねぎ
71			ぜんまい
72			そらまめ
73			ソルトリーフ
74			タアサイ
75			だいこん
76			大根菜
77			たいな
78			たまねぎ
79			たらの芽
80			チコリ
81			ちんげんさい
82			テンダーポール
83			とうがらし
84			冬瓜
85			トマト
86			ながいも

	区分		
87	野菜	野菜	なす
88			なた豆
89			軟白ねぎ
90			なんばん
91			にがうり
92			にら
93			にんじん
94			にんにく
95			にんにくの芽
96			ねぎ
97			野沢菜
98			はくさい
99			パセリ
100			八列とうもろこし
101			花みょうが
102			パプリカ
103			はまぼうふう
104			ピーマン
105			広島菜
106			ふき
107			ブロッコリー
108			米なす
109			ベビーリーフ
110			ほうれんそう
111			まくわうり
112			マダーボール
113			実えんどう(グリーンピース)
114			みずな
115			水わさび
116			みつば
117			実取りカラシ
118			ミニかぼちゃ
119			ミニトマト
120			みぶ菜
121			みょうが
122			メロン
123			モロヘイヤ
124			ヤーコン
125			山ごぼう
126			大和芋
127			やまのいも
128			山わさび
129			ゆりね
130			ラージポンキー
131			落花生
132			らっきょう
133			ラディッシュ
134			リーキ(ポワロ)
135			リーフレタス
136			ルッコラ
137			ルバーブ
138			レタス
139			レッドキャベツ
140			れんこん
141			わさび
142			わさびだいこん
143			わらび
144			菜花
145	花き・花	花き	アイリス
146			アキュレギアノラバーロ
147			アゲラタム
148			アザミ
149			アジサイ
150			アスクレピアス
151			アスター
152			アスチルベ
153			アストランチャ
154			アスパラガス（観賞用）
155			アトランティアマヨール
156			アネモネ
157			アマランサス
158			アマランサスサラダ
159			アリウム
160			アリストロメリア
161			アルケミラ
162			アルブカ
163			アロニエ
164			イキシア
165			イタリアンルスカス
166			インパチェンス
167			ウイキョウ
168			ウインターグラジオラス
169			うばゆり(ユリ科)
170			ウメモドキ

別紙（地力増進作物以外は全て種子含む）

	区分		
171	花き・花	花き	エリンジウム
172			エレムルス
173			オオデマリ
174			オーニソガラム
175			オダマキ
176			おもちゃかぼちゃ
177			オルヤナ
178			オレガノ
179			カーネーション
180			ガーベラ
181			カキツバタ
182			カスミソウ
183			かぼちゃ（観賞用）
184			ガマ(ガマ科)
185			カラー
186			カルカムス
187			カンソ
188			カンパニュラ
189			キイチゴ
190			ギガンジウム
191			キク
192			菊アスター(キク科)
193			切葉類
194			キャラウェイ
195			キャンディタフト
196			金風車(キク科)
197			きんぎょそう
198			クジャクソウ
199			グラジオラス
200			グラスペディア
201			クリスマスローズ
202			クレマチス
203			グロリオーサ
204			けいとう
205			小菊
206			コスモス
207			コティナス
208			コデチャ
209			コデマリ
210			コワニー(ユリ科)
211			サイネリア
212			桜小町
213			サクラソウ
214			サリクトラム
215			サンダーソニア
216			シオン(キク科)
217			シクラメン
218			ジニア
219			シモツケ
220			シャクヤク
221			宿根デージー
222			ショウブ
223			シレネ
224			白妙菊
225			シンフォリカルフォス
226			スイートピー
227			スイセン
228			スカビオサ
229			スキミア
230			スズバラ
231			スズメウリ
232			スズラン
233			スターチス
234			スタキス
235			スティパ
236			ストック
237			ストロベリーコーン
238			ストロベリースティック
239			スナップ
240			スノーボール
241			スピードリオン
242			スモークグラス
243			スモークツリー
244			スモグソウ
245			セダム
246			セファロフォラ（加工用）
247			ゼラニウム
248			セロシオ
249			セントーレアオリエンタリス
250			千日紅
251			センニチソウ
252			ソリダゴ
253			メロン（観賞用）
254			モナルダ

	区分		
255	花き・花	花き	エキノプシス
256			エボタ
257			ソリダコタラ
258			ソリダスター
259			ダイアンサス
260			大根草
261			ダスティーミラー
262			ダリア
263			チドリソウ
264			チャームブルー
265			チューリップ
266			チョコレートコスモス
267			ツルウメモドキ
268			てまり草
269			テマリシモツケ
270			デルフィニウム
271			とうがらし（観賞用）
272			トリカブト
273			トリトマ
274			トルコギキョウ
275			トロリウス
276			ナス（観賞用）
277			ナデシコ
278			ナナカマド
279			ナルコ
280			ナルコユリ
281			ニゲラ
282			ネマヘラソウ
283			ネムリヒメ(アヤメ科)
284			ネリネ
285			バイカウツギ
286			ハス
287			花かぼちゃ
288			花きび
289			花トウガラシ
290			花トウキビ
291			ハナナス
292			パニカム
293			パプチシア
294			ハボタン
295			バラ
296			パンジー
297			ビオラ
298			ビブルナム
299			ヒペリカム
300			ひま
301			ヒマワリ
302			ヒメヒコダイ
303			ヒメヒマワリ
304			ヒャクニチソウ
305			ピンピネラ
306			フェンネル
307			フサスグリ
308			ふじなでしこ
309			フジバカマ
310			プッチーニ(ウリ科)
311			ブプレ(セリ科)
312			ブプレウルム
313			ブラックパール
314			フリージア
315			ブルースター
316			ブルースプレー
317			ブルーレースフラワー
318			ブルビネラ
319			フロックス
320			ベコニア
321			ペチュニア
322			ベニバナ
323			ヘリクリサム
324			ヘレニューム
325			ベロニカ
326			ポインセチア
327			ホオズキ
328			ボタン
329			ホトトギス
330			ホワイトレースフラワー
331			マーガレット
332			マトリカリア
333			マンサク
334			ミズヒキ
335			ミナズキ
336			ムギ（観賞用）
337			ムスカリ
338			メコノプシス

別紙（地力増進作物以外は全て種子含む）

	区分		
339	花き・花	花き	モルセラ
340			ヤマゴボウ
341			山ブドウ(ブドウ科)
342			ユーカリ
343			ユーストマ
344			ユーパトリウム
345			ユーホルビア
346			ユキヤナギ(バラ科)
347			ユリ
348			洋ラン類
349			ラークスパー
350			ライラック
351			ラナンキュラス
352			ラフィー
353			ラベンダー
354			ラムズイヤー
355			リアトリス
356			リアリナ
357			リオン
358			リシマキア
359			リンドウ
360			ルドベキア
361			ルリダマ
362			ルリタマアザミ
363			レースフラワー
364			ローズマリー
365			ロマネスコ
366			ワレモコウ
367			利休草
368		花木	花木 アジサイ
369			アナベル
370			イチイ
371			エニシダ
372			カイヅカイブキ
373			かえで
374			カリンズ
375			金宝樹
376			コティナス
377			さくら
378			サツキ
379			サンゴミズキ
380			シキンカラマツ
381			ツゲ系
382			ツツジ
383			ヒバ系
384			ブルーベリー
385			ヒペリカム
386			マンサク
387			ミナズキ
388			モミジ
389			ユーカリ
390	果樹	果樹	りんご
391			ぶどう
392			なし
393			もも
394			おうとう
395			くり
396			うめ
397			すもも
398			ブルーベリー
399			カーランツ(ふさすぐり)
400			グーズベリー(すぐり)
401			ハスカップ（ｸﾛﾐﾉｳｸﾞｲｽｶｸﾞｰ)
402			プルーン
403			マルメロ
404			アロニア
405			ラズベリー
406			銀杏
407			きいちご
408			くるみ

	区分		
409	地力増進作物	地力増進作物	地力増進作物 えん麦
410			とうもろこし
411			ソルガム
412			イタリアンライグラス
413			ギニアグラス
414			スーダングラス
415			アカクローバー
416			アルサイククローバー
417			クリムソンクローバー
418			ベッチ類
419			ペルコ
420			カラシナ類
421			レバナ
422			はぜりそう
423			マリーゴールド
424			ひまわり
425			キガラシ
426			ステビア
427			ナタネ
428			ヘイオーツ
429			ライ麦
430	その他作物	その他作物	切り花母樹 梅もどき
431			シンフォリカルポス
432			ススバラ
433			スノーボール
434			スモークツリー
435			つる梅もどき
436			ナナカマド
437			バラ実物
438			ヒペリカム
439			フサスブリ
440			紫式部
441			ヤナギ
442			ユキヤナギ
443			ライラック
444			リンゴ
445			ローズピップ
446			芝
447			苗もの 野菜苗
448			花壇苗
449			果樹苗
450			苗木
451			薬草
452			ホップ
453			香料作物 青シソ
454			アップルミント
455			イタリアンパセリ
456			オレガノ
457			クリーピングタイム
458			しそ
459			スイートバジル
460			セージ
461			セファロフォラ
462			チャイブ
463			ハッカ
464			フェンネル
465			ペパーミント
466			ラベンダー
467			ルッコラ
468			ローズマリー
469			ローマンカモミール
470			ローマンカモミールダイヤーズ
471	馬鈴薯		生食馬鈴薯
472			種子馬鈴薯
473			加工馬鈴薯